

平成27年度関東倶楽部対抗茨城第2会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 25倶楽部 ・ 150名)

期日：5月25日(月)

場所：茨城ゴルフ倶楽部 西コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	小泉 正弘	ザ・オーシャン	増田 百紀雄	浅見	江幡 幸佳	高萩		
2	7:39	福田 正明	富士笠間	飛田 芳徳	茨城ロイヤル	山口 雅司	大利根	池田 貴久	ワンウェイ
3	7:48	宇佐美 正仁	金砂郷	入野 康昭	水戸	大久保 政行	ザ・レイクス	森川 和幸	岩瀬桜川
4	7:57	関 正之	筑波学園	野口 信雄	ザ・竜ヶ崎	横倉 康彦	鹿島の杜	萩原 忠和	栗橋国際
5	8:06	田村 眞	ダイヤグリーン	赤津 卓男	茨城パシフィック	藤方 修三	霞台	鈴木 清治	猿島
6	8:15	大木 敏夫	龍ヶ崎	永田 浩二	桂ヶ丘	今井 元	かすみがうらOGM	石崎 日出男	サニーフィールド
7	8:24	亀山 幸輝	大洗	富田 久三	静ヒルズ	山中 修二	ザ・オーシャン	大和田 通明	高萩
8	8:33	平井 丈士	茨城ロイヤル	坪井 隆	ワンウェイ	平澤 良雄	水戸	佐藤 則夫	岩瀬桜川
9	8:42	橋本 要	ザ・竜ヶ崎	森山 保豊	栗橋国際	沼田 雅彦	茨城パシフィック	逆井 英雄	猿島
10	8:51	高橋 利則	桂ヶ丘	斉藤 正夫	サニーフィールド	加藤 道春	静ヒルズ	矢口 武之	浅見
11	9:00	斎藤 広巳	大利根	藤井 勝利	富士笠間	櫻木 博	金砂郷	森山 裕	ザ・レイクス
12	9:09	勝沼 喜一	筑波学園	寺田 稔	鹿島の杜	平本 行	ダイヤグリーン	橋谷田 恵二	霞台
13	9:18	池田 健次	龍ヶ崎	後藤 栄治	かすみがうらOGM	志村 幹夫	大洗	萩沼 章吉	ザ・オーシャン
14	9:27	山田 耕市	ワンウェイ	友部 宣之	富士笠間	佐藤 隆一	ザ・レイクス	高橋 薫	ザ・竜ヶ崎
15	9:36	本城 誠	ダイヤグリーン	高柳 兵吾	猿島	高根 武雄	かすみがうらOGM	花ヶ崎 一男	静ヒルズ
16	9:45	岡戸 行雄	浅見	石井 明雄	茨城ロイヤル	勇 吉和	金砂郷	長谷川 克己	岩瀬桜川
17	9:54	大和田 輝夫	鹿島の杜	高橋 克寿	茨城パシフィック	田葉 正信	龍ヶ崎	藤原 晴男	サニーフィールド
18	10:03	神永 兼次	高萩	杉山 和正	大利根	栗原 次男	水戸	佐藤 英治	筑波学園
19	10:12	忍田 徹夫	栗橋国際	塚原 浩	霞台	山岡 豊	桂ヶ丘	堀井 克美	大洗

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
20	7:30	渡邊 寿美	ザ・オーシャン	柳田 秀樹	茨城ロイヤル	木名瀬 和重	水戸		
21	7:39	堀井 宣弘	ザ・竜ヶ崎	佐藤 裕之	茨城パシフィック	吉村 明朗	桂ヶ丘	大澤 信行	静ヒルズ
22	7:48	篠田 徳明	浅見	竹村 亥一郎	大利根	鈴木 昇	ザ・レイクス	菅谷 明	鹿島の杜
23	7:57	秋池 隆伸	霞台	田村 多賀男	かすみがうらOGM	軍司 悦弘	高萩	今泉 潤一	ワンウェイ
24	8:06	福田 大介	岩瀬桜川	高山 知晃	栗橋国際	菅野 智次郎	猿島	椎野 俊朗	サニーフィールド
25	8:15	舘 英樹	富士笠間	岡野 智弘	金砂郷	岡田 裕之	筑波学園	小林 和美	ダイヤグリーン
26	8:24	小野瀬 弘記	龍ヶ崎	橋本 雄太	大洗	猪瀬 英希	ザ・オーシャン	中田 辰悟	大利根
27	8:33	中山 茂樹	岩瀬桜川	平野 昌浩	ダイヤグリーン	伊藤 悦孝	桂ヶ丘	蛭原 一彦	浅見
28	8:42	長南 幸司	ワンウェイ	関口 浩美	筑波学園	野口 泰央	茨城パシフィック	細谷 和敏	かすみがうらOGM
29	8:51	井坂 伸次	高萩	黒沢 登美夫	金砂郷	馬飼野 浩之	ザ・竜ヶ崎	小川 健司	霞台
30	9:00	松村 秀郎	サニーフィールド	中野 正義	富士笠間	河内 喜文	水戸	渡邊 信之	鹿島の杜
31	9:09	吉永 恭	猿島	中山 和昭	大洗	伊藤 祐一	茨城ロイヤル	湯沢 卓也	ザ・レイクス
32	9:18	吉高神 佐俊	栗橋国際	山田 浩之	龍ヶ崎	川崎 博美	静ヒルズ	佐藤 陽一	ザ・オーシャン
33	9:27	菊池 竜文	ワンウェイ	今井 悟	ザ・竜ヶ崎	浅沼 剛	猿島	海野 洋一	静ヒルズ
34	9:36	宮本 泰明	浅見	煙山 弘	金砂郷	樋口 幸雄	鹿島の杜	菅原 徹	龍ヶ崎
35	9:45	今村 智哉	高萩	根本 幸範	水戸	神宮 義輝	栗橋国際	早川 和善	桂ヶ丘
36	9:54	柴田 博文	ザ・レイクス	太田 智喜	富士笠間	宇梶 一	ダイヤグリーン	持留 健一	かすみがうらOGM
37	10:03	江幡 賢一	茨城ロイヤル	小林 清	岩瀬桜川	安藤 佳隆	茨城パシフィック	八木沼 仁	サニーフィールド
38	10:12	堀切 郁夫	大利根	草間 守	筑波学園	加藤 達也	霞台	菊池 新平	大洗

競技委員長 萩原謙二郎

平成 27 年度 関東倶楽部対抗茨城第 2 会場予選競技

開 催 日 : 5 月 25 日(月)

開催コース : 茨城ゴルフ倶楽部 西コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

(a) パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

(a) 排水溝

(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

5. コースと不可分の部分

(a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。

(b) ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. 防球ネット

12 番と 15 番ホールの間にある防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	337	391	512	188	401	163	379	511	387	3269
BクラスYards	337	391	512	188	435	163	393	538	408	3365
Par	4	4	5	3	4	3	4	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
339	361	503	418	471	169	392	178	388	3219	6488
339	361	521	418	505	196	418	208	418	3384	6749
4	4	5	4	5	3	4	3	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(C)1a』を適用する(ゴルフ規則 174 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(C)1b』を適用する(ゴルフ規則 175 ページ参照)。

5. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

6. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(C)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

7. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(C)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

8. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 180 球を限度とする。

競技委員長 萩原謙二郎